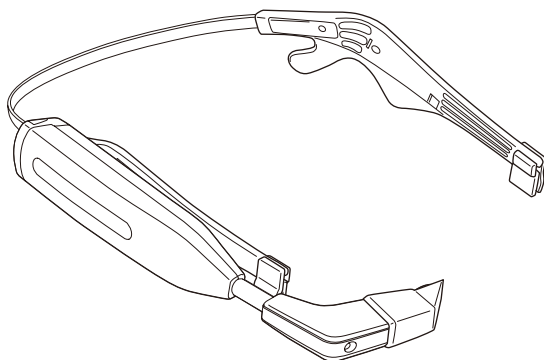


グラス型ウェアラブルデバイス

# InfoLinker<sup>®</sup>

## クイックガイド

型番 WUZ-01A



CE



**ご使用前には、必ず本書の「安全上の注意」をお読みになり、正しくご使用ください。  
また、必要なときにいつでも取り出せる場所に保管してください。**

詳しい操作説明は、取扱説明書をご覧ください。  
下記 WEB サイトよりダウンロードいただけます。

<http://www.westunitis.co.jp/infolinker/>

# 目次

目次 .....	02
<b>はじめに</b> .....	<b>03</b>
使用目的について .....	03
使用対象者について .....	03
耐用年数について .....	03
安全上のご注意 .....	04
取扱説明書の構成 .....	10
付属品を確認する .....	10
<b>ご使用の前に</b> .....	<b>11</b>
各部の名称とはたらき .....	11
バッテリーの充電 .....	12
バッテリーの挿入と交換 .....	13
<b>装着方法</b> .....	<b>14</b>
<b>基本操作</b> .....	<b>15</b>
<b>電源を入れる / 切る</b> .....	<b>16</b>
電源を入れる .....	16
電源を切る .....	16
スリープモード .....	16
ディスプレイ（画面）のオン / オフ .....	17
<b>ホーム画面</b> .....	<b>18</b>
表示情報 .....	18
初期アプリケーション .....	19
<b>開発環境について</b> .....	<b>20</b>
<b>仕様</b> .....	<b>21</b>
<b>商標について</b> .....	<b>22</b>
<b>保証について</b> .....	<b>23</b>

# はじめに

このたびは InfoLinker「WUZ-01A」をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

## 使用目的について

本製品はメガネ、付属のネックバンドと組み合わせて側頭部に装着し、工場や倉庫など屋内での作業のナビゲーション、ピッキング作業や遠隔作業のサポートを行うことを目的としています。ご使用前に本製品使用時のリスク分析を行い十分な安全確認を行ってください。

## 使用対象者について

本書を十分に理解し、安全に正しく使用できる人。

以下の人は使用を控えてください。




- ・ 植え込み型心臓ペースメーカーおよび植え込み型除細動器などの医用電気機器を装着している人
- ・ 光過敏症の既往症がある人
- ・ 心臓に疾患がある人
- ・ 体調不良の人
- ・ 睡眠不足の人
- ・ 疲れた状態の人
- ・ 酒気を帯びた人

## 耐用年数について




3年。ただし、使用開始後、本書、取扱説明書に記載されているとおりの正常な使用を行った場合に限る。

## 安全上のご注意

ここに示した注意事項は、本製品を安全に正しくお使いいただき、ご自身や他の人々への危害や、財産への損害を未然に防止するためのものです。注意事項を「危険」、「警告」、「注意」に区別して明示していますので、お使いの際には、必ずお守りください。

	<b>危険</b>	この表示に従わずに、誤った扱いをすると、人が死亡または重傷にいたる危険があることを示しています。
	<b>警告</b>	この表示に従わずに、誤った扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
	<b>注意</b>	この表示に従わずに、誤った扱いをすると、人が軽傷を負う可能性がある内容、または物的損害の発生が想定される内容を示しています。

### ■ 絵表示の例

	注意図記号
	この図記号は禁止（してはいけないこと）を示す記号です。
	この図記号は強制（必ず守ること）を示す記号です。

## 本体、充電器、バッテリー、ACアダプタの取り扱いについて

### 危険



#### 必ずメガネと一緒に着用する。

ディスプレイで眼を傷つけるなど、けがの原因になります。



#### 使用する前に周囲の安全を確認する。

視聴中は周囲が見えにくくなります。壊れやすいものや障害物が近くにあるとけがや事故の原因になります。



#### 自動車・オートバイ・自転車などの運転中に使用しない。

交通事故や転倒・転落事故の原因になります。



#### ガソリンスタンドなど、引火性ガスが発生する場所に立ち入る場合は、必ず事前にバッテリーを本体から抜く。充電もしない。

ガスに引火するおそれがあります。



#### 指定のバッテリー、充電器、ACアダプタを使用する。

指定以外の充電器、ACアダプタで充電すると、充電条件が異なるため、火災やケガ、破裂、液漏れの原因になります。

### 警告



#### 長時間連続で使用しない。

定期的に適度な休憩をとって使用してください。



#### 移動しながら使用しない。

転倒、交通事故の原因になります。



#### 大音量で長時間使用しない。


大音量での長時間使用は聴覚障害を引き起こすおそれがあるため、適切な音量に設定してください。

### 注意




#### 下記の場所で使用、保管、充電しない。


- ・火気、熱器具のそばなど高温な場所
  - ・直射日光(炎天下の車内など)の当たる場所
  - ・温度変化が激しい場所
  - ・水まわりなど湿度が高く、水がかかるおそれがある場所
  - ・ほこりが多い場所
- 火災、故障の原因になります。

 腐食性のある薬品のそばや腐食性ガス、油煙の発生する場所で使用、保管しない。  
故障、内部データの消失の原因になります。


 保管するときは、本体からバッテリーを抜く。  
漏液により本体を破損するおそれがあります。

 分解、修理、改造を行わない。  
火災、やけど、けが、感電、故障の原因になります。  
修理が必要なときは、販売元にご連絡ください。


 水をかけたり、水に浸けたりしない。  
火災、やけど、感電の原因になります。

 水などの液体が製品内部に入った場合は、使用をやめてバッテリーを抜く。  
火災、故障、やけどの原因になります。


 強い力や衝撃を与えたり、投げつけたり、重いものを載せたりしない。  
バッテリーの漏液、破裂、発火や機器の故障、火災の原因になります。

 使用中、充電中に煙が出たり、異臭や異音がしたり、過剰に発熱したりするなどの異常が起きたときは、以下の操作を行う。  
使用中：本体からバッテリーを抜く。  
充電中：ACアダプタのプラグをコンセントから抜き、充電器からバッテリーを抜く。  
そのまま使用するとバッテリーが破裂し、火災、やけどの原因になります。販売元にご連絡ください。

 破損した状態の製品を使用しない。  
火災、やけど、感電の原因になります。販売元にご連絡ください。

 病院や航空機内など、使用を禁止されている場所ではバッテリーを本体から抜く。  
電子機器や医用電気機器に悪影響を及ぼす原因になります。  
必ず医療機関、航空会社の指示に従ってください。  
航空機内での使用において禁止行為をした場合、法令により罰せられることがあります。

 使用中に他の機器に電波障害などが発生した場合は、使用を中止する。

 植え込み型心臓ペースメーカーおよび植え込み型除細動器などの医用電気機器を装着している場合、もしくはそれら装置・機器の近くでは使用しない。  
電波により装置・機器に影響を与えるおそれがあります。



皮膚に異常を感じたときはただちに使用を中止する。  
体質、体調によっては、かゆみ、かぶれ、湿疹などが生じることがあります。皮膚科専門医へご相談ください。



使用中に疲労感、不快感などの異常を感じたら、使用を中止する。

## 本体の取り扱いについて



### 注意



4極ミニジャック、バッテリー挿入口、microUSB 接続端子に導電性異物（金属片、鉛筆の芯など）を接触させない。また、内部に入れない。  
火災、やけど、けが、感電の原因になります。



外部接続端子カバー、バッテリー挿入口カバーなどは、開け放したままにしない。  
ほこり、水などが入り故障の原因になります。



過度な力で引っ張ったり、ねじ曲げたりしない。  
故障の原因になります。



落下などにより、ディスプレイが割れたり、機器内部が露出した場合、割れたディスプレイや露出部に手を触れない。  
破損部だけが、感電するおそれがあります。

## 充電器の取り扱いについて



### 警告



使用しないときは、コンセントから電源プラグを抜く。  
火災、発熱、感電、故障の原因になります。



### 注意




バッテリー充電端子に導電性異物（金属片、鉛筆の芯など）を接触させない。  
火災、やけど、けが、感電の原因になります。





落下などにより、破損して機器内部が露出した場合、露出部に手を触れない。  
破損部だけが、感電するおそれがあります。

## バッテリーの取り扱いについて





### 危険

-  バッテリー内部の液体が眼に入った場合は、ただちに水で洗い流し、医師の診療を受ける。  
失明の原因になります。

### 警告

-  落下による変形、漏液、異臭や膨らみがあるバッテリーは使用しない。  
漏液、発熱、破裂、発火の原因になります。
-  強い衝撃を与えたり、踏みつけたりしない。  
漏液、発熱、破裂、発火の原因になります。

### 注意

-  金属類と一緒に持ち運んだり、保管したりしない。  
漏液、発熱、破裂、発火の原因になります。
-  バッテリー内部の液体が皮膚や衣服に付着した場合は、ただちに水で洗い流す。  
皮膚に傷害を起こす原因になります。
-  濡れたバッテリーを充電しない。  
発熱、発火、破裂の原因になります。
-  所定の充電時間を超えても充電が完了しない場合は、充電をやめる。  
漏液、発熱、破裂、発火の原因になります。





## ACアダプタの取り扱いについて

### 警告

-  雷が鳴っているときは、ACアダプタのコードには触らない。  
感電の原因になります。

### 注意

-  コードを破損するようなことをしない。  
火災、感電の原因になります。
  - ・コードを加工しない。
  - ・コードの上に重いものを載せない。
  - ・無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしない。
  - ・熱器具の近くに配線しない。電源コードが破損したときは、販売元にご連絡ください。

-  指定の電源、電圧で使用する。  
火災、故障の原因になります。  
ACアダプタ : AC100-240V、50/60Hz

## 取扱説明書の構成

### ●クイックガイド(本書)

本機の基本的な機能と操作について説明しています。

### ●取扱説明書

各種機能、アプリケーションの操作、設定操作などを説明しています。

### ●適合情報

法的な要求事項や関連する法規への適合情報を記載しています。

取扱説明書と適合情報は、下記 WEB サイトよりダウンロードいただけます。

<http://www.westunitis.co.jp/infolinker/>

### ■お知らせ■

- 本書の内容の一部、または全部を無断転載することは、禁止されています。
- 本書で掲載している画面やイラストはイメージであるため、実際の製品や画面とは異なる場合があります。
- 本書の内容は、予告なく変更する場合があります。

## 付属品を確認する

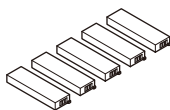
### ●クイックガイド兼保証書

### ●InfoLinker 専用保護ケース

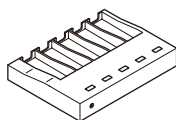
### ●ネックバンド WUZ-NB01



### ●バッテリー×5ケ WHB-001



### ●充電器 WUZ-AC01

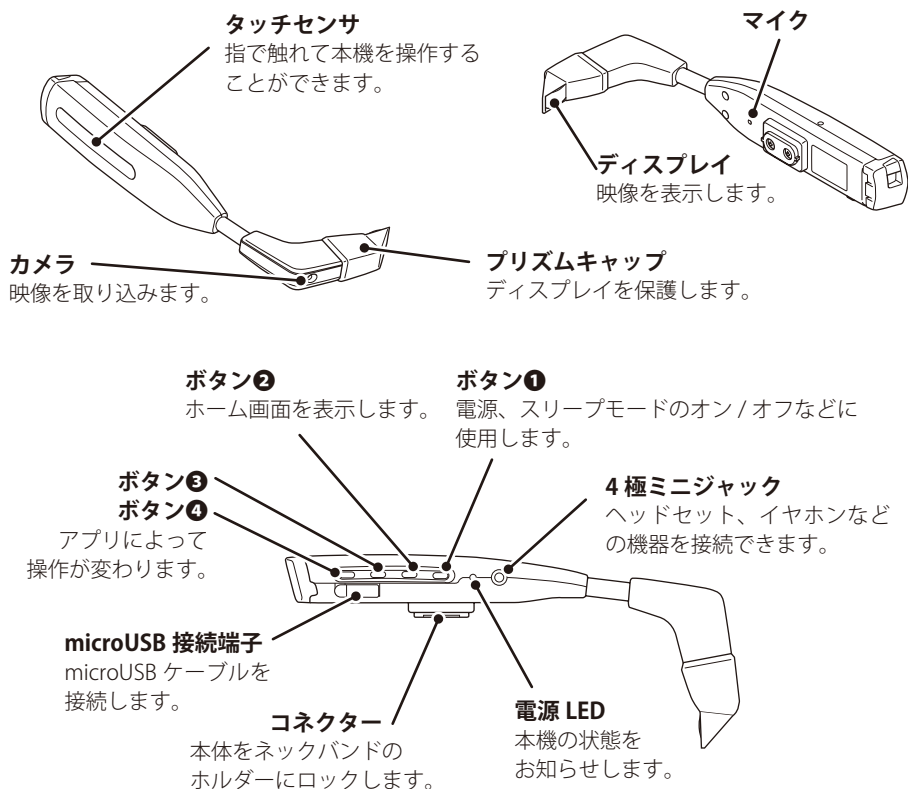


### ●充電器専用 AC アダプタ GF12-US0520



# ご使用の前に

## 各部の名称とはたらき



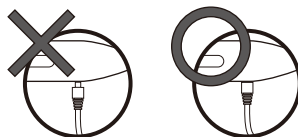
- MEMO**
- ・ ボタン、センサは使用するアプリによって動作が異なります。
  - ・ ボタンの長押しは1秒ほどボタンを押した後、指を離してください。

### 音声について

本機はスピーカーを搭載していません。音声を再生するには、4極ミニジャックにイヤホンやヘッドセットなどを接続してください。また、会話をするときにはヘッドセットを接続してください。

### MEMO

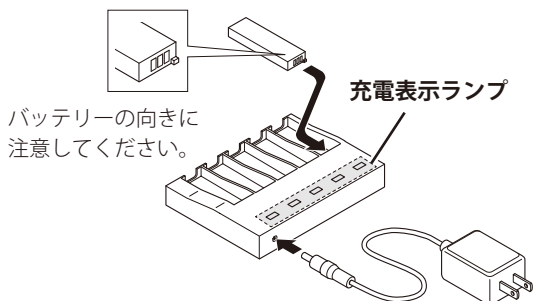
4極ミニジャックにイヤホンやヘッドセットを接続するときは、必ず奥までしっかりと差し込んでください。差し込まれていないと、ノイズの原因になります。



## バッテリーの充電

本機を初めて使用するときやバッテリーが消耗したときは、バッテリーを充電してください。

初期充電時間の目安は約2時間です。



コンセントにプラグを差し込んでください。

### 充電器の見かた

充電の状態	充電表示ランプの状態
待機中	消灯
充電中	緑が点灯
充電完了	緑が点滅
温度異常	赤が点滅
充電異常	赤が点灯

- MEMO**
- バッテリーを差し込んだとき、充電表示ランプが赤く点滅する場合があります。その場合は、一旦抜いてしばらく待ってから再度差し込んでください。
  - 充電済みのバッテリーを差し込んだとき、充電表示ランプが点灯しない場合があります。

### バッテリーのお手入れについて

バッテリーの端子がよごれたら、乾いたやわらかいきれいな布などでふきとってください。指紋や汗、ほこりなどで端子がよごれて充電できなくなることがあります。

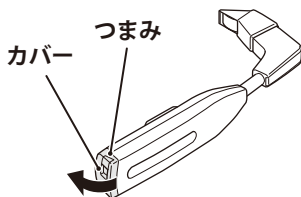
#### MEMO

有機溶剤（ベンジン・シンナーなど）、酸、アルカリ類は使用しないでください。

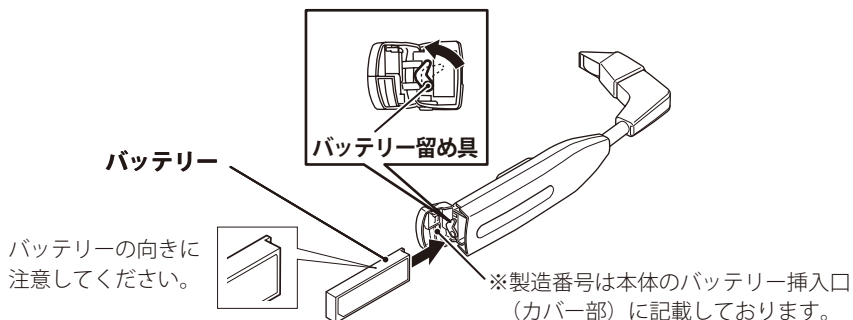
# バッテリーの挿入と交換

## ● 挿入方法

1. つまみを上げ、カバーを開く。



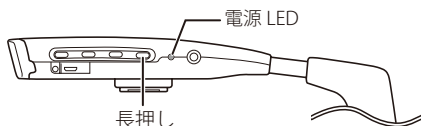
2. バッテリー留め具を上げ、バッテリーを差し込む。



## ● 交換方法 (ホットスワップ)

電源を切らずにバッテリーを交換できます。

1. ボタン① (一番前) を長押し (1 秒以上) する。



電源 LED が点滅し、数秒後に約 2 秒間隔のゆっくりした点滅に切り替わります。

2. 使用済みバッテリーを抜き、15 秒以内に充電済みのバッテリーを挿入する。  
ホットスワップが成功すると電源 LED が再度 2 秒間隔で点滅します。失敗した場合は、電源がオフになります。
3. ボタン① (一番前) を押す。  
中断したアプリケーションの続きを再開します。

# 装着方法



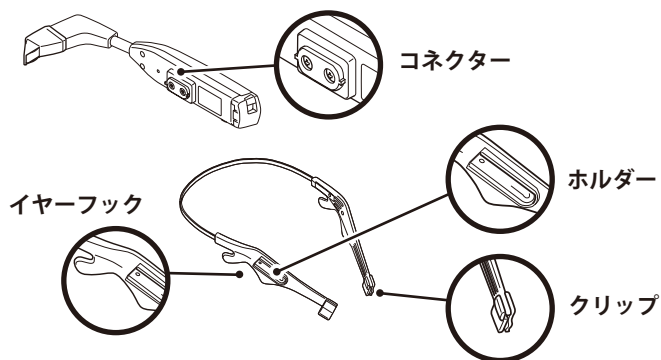
## 警告



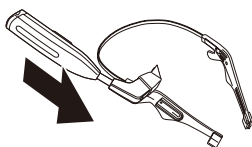
必ずメガネと一緒に着用してください。

ディスプレイで眼を傷つけるなど、けがの原因になります。

付属のネックバンドを使用します。



1. 本体のコネクターをネックバンドのホルダーへスライドさせて差し込みます。



2. メガネをかけた状態で、メガネのつるにクリップをはめ込みます。



### クリップ (小・中・大) について



メガネのつるの太さにあわせてクリップを取り替えることができます。クリップの向きは、内側・外側のどちらでも利用いただけます。

### MEMO

一時的に外したいときは、クリップをメガネのつるから外してネックバンドを首にかけてください。



### 左目に装着する場合

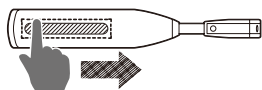
画面を 180°回転できます。詳細は取扱説明書をダウンロード (P10) してご確認ください。

# 基本操作

本機はタッチセンサを使って直感的な操作ができます。  
手袋を着けているとタッチセンサは反応しません。

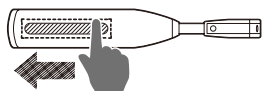
## ● 主な操作例

### ・後ろから前へスライド



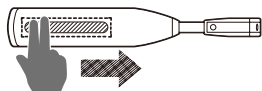
- ホーム画面でアプリケーションを順番 (右回転) に表示
- 次の画像を表示
- 次の動画を再生
- Camera、Record で 2 倍ずつズームイン

### ・前から後ろへスライド



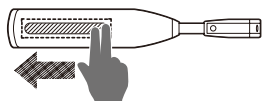
- ホーム画面でアプリケーションを順番 (左回転) に表示
- 前の画像を表示
- 前の動画を再生
- Camera、Record で 2 倍ずつズームアウト

### ・2本指で後ろから前へスライド



- Camera、Record で 10 倍ずつズームイン

### ・2本指で前から後ろへスライド



- Camera、Record で 10 倍ずつズームアウト

### ・1回タップ



- Camera、Record でオートフォーカス

### ・2回タップ



- アプリケーションの起動

### ・長押しタップ…1秒以上押してから指を離す



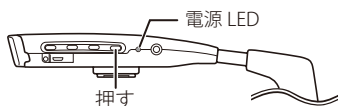
- Camera、Record のズームの倍率を 0 に戻す

# 電源を入れる / 切る

## 電源を入れる

ボタン①（一番前）を押す。

電源 LED が点灯し、ディスプレイに起動画面が表示されます。



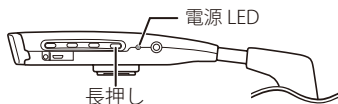
※ボタンの長押しでは、電源が入りません。ご注意ください。

## 電源を切る

本機の電源を切るにはバッテリーを抜きます。

1. ボタン①（一番前）を長押し（1秒以上）する。

電源 LED が点滅し、数秒後に約2秒間隔のゆっくりした点滅に切り替わります。



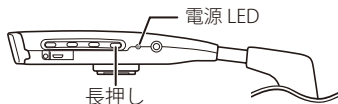
2. バッテリーを抜く。

## スリープモード

スリープモードにすると、ディスプレイが消えてタッチ操作での誤動作を防止します。また、作業を中断するときに使用すれば、バッテリーの節約にもなります。

ボタン①（一番前）を長押し（1秒以上）する。

電源 LED が点滅し、数秒後に約2秒間隔のゆっくりした点滅に切り替わります。



スリープモードの間、点滅し続けます。

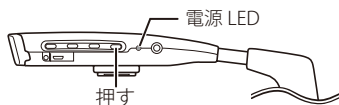
再度、ボタン①（一番前）を押すと、スリープモードが解除されます。



## ディスプレイ（画面）のオン/オフ

ディスプレイ（画面）の表示/非表示を切り替えることができます。  
非表示でもアプリケーションは起動したままです。そのためバッテリーは消費され続けます。省電力にする場合は、スリープモードへ切り替えてください。

ボタン①（一番前）を押す。  
ディスプレイと電源 LED が消灯します。

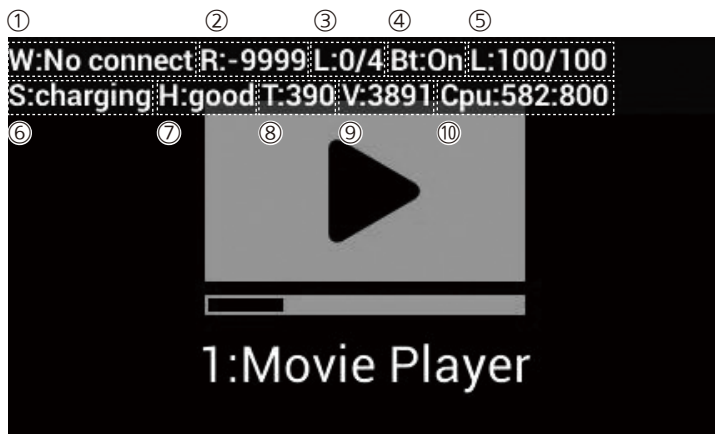


再度、ボタン①（一番前）を押すと、画面が復帰します。

# ホーム画面

タッチ操作・ボタン操作の両方で各アプリケーションを選択、起動できます。

## 表示情報



- ① W : SSID (Wireless LAN の接続先)  
[No connect] … Wireless LAN が見つからない場合  
[Off] … Wireless LAN の機能が OFF の場合
- ② R : RSSI (受信信号強度)
- ③ L : 電波レベル MAX : 4
- ④ Bt : *Bluetooth* ON/OFF
- ⑤ L : バッテリーの残量
- ⑥ S : バッテリーのステータス (discharging/charging/not charging/full)
- ⑦ H : バッテリーのヘルス (good/overheat/voltage/dead)
- ⑧ T : バッテリーの温度 (0.1 度単位)
- ⑨ V : mV
- ⑩ Cpu : CPU の温度 (0.1 度単位) : クロック数

## 初期アプリケーション

下記のアプリケーションが標準でインストールされています。  
詳細については取扱説明書をダウンロード (P10) してご確認ください。

1. Movie Player: 動画ファイルを再生する。
  2. Image Viewer: 画像ファイルを表示する。
  3. Camera: 静止画を撮影する。
  4. CameraImages: Camera アプリケーションで撮影した静止画を表示する。
  5. Record: 動画を録画する。
  6. RecordMovies: Record で録画した動画を再生する。
  7. FunctionCheck: 本機の基本的な動作のチェックを行う。
  8. Config by QR: QR コードを読み取る。Wireless LAN への接続などに使用します。
  9. Law: 本機の法律に基づく情報や製品ロゴを表示する。
  10. Setting: ネットワーク設定やデバイス設定、パーソナル設定、アカウント設定、システム設定の確認・変更を行う。
- RMS: 「映像・音声」による双方向通信によって遠隔作業を支援する。
  - RMSScreenShot: RMS で撮影したスクリーンショットを表示するアプリケーション。
  - ROTATE: 画面を 180° 回転する。

下記の操作でアプリケーションを順番に表示します。

**タッチ操作:** 後ろから前へスライドする。

**ボタン操作:** 一番後ろのボタンを押す。



- 上記は出荷状態の標準アプリケーションになります。ご利用の端末によってはアプリケーションの内容が変更されている場合がございます。
- 本体やアプリケーションの各種設定について、不明点がある場合は、取扱説明書か本機の設定担当者にご確認ください。

### ● アプリケーションを起動する

1. 上記の操作で起動したいアプリケーションを表示する。
2. タッチパネルを 2 回タップするか、ボタン④ (一番後ろ) を長押し (1 秒以上) する。

# 開発環境について

本機の開発環境一式を弊社 WEB サイトで提供しております。  
本機の設定やアプリケーションのカスタマイズを行う場合は、利用規約をご確認のうえ、下記 WEB サイトよりダウンロードください。  
なお、当ファイルと当ファイルを利用して開発したアプリケーションの保証やサポートは行っておりません。また事前の予告なく仕様の変更・削除を行う場合がございます。  
ご利用は自己責任でお願いいたします。

<http://www.westunitis.co.jp/infolinker/>

## InfoLinker 開発環境一式 内訳

- InfoLinker 開発用 .txt (開発環境に関する説明資料)
- Android™ 開発環境 (Google 社提供) (URL のみ)
- InfoLinker 用ドライバ
- WUQR (InfoLinker 用 QR コード作成アプリ) \*
- AdbInput (Windows® 専用 InfoLinker 開発支援ソフトウェア)
- InfoLinkerSamples (サンプルソース)

\* Android 用アプリ「WUQR」の詳細は取扱説明書をダウンロード (P10) してご確認ください。

# 仕様

ボタン	4 個
タッチセンサ	1 個
重量	約 50g
解像度	WQVGA (428 × 240)
アスペクト比	16 : 9
視野角 (対角)	14 度
CPU	TI OMAP 4470 dual-core MAX1.5GHz
OS	Android 4.2.2
RAM (メインメモリ)	1GB
ROM (ユーザーメモリ)	8GB
センサ	3 軸加速度、3 軸ジャイロ、3 軸磁気
カメラ画素数	有効画素 1992 × 1216
マイク	16bit モノラルマイク
音声入出力	4 極ミニジャック
Bluetooth®	Bluetooth 3.0 (A2DP / AVRCP / ANP / PASP / TIP / SPP / ICP / HFP / HID) 対応周波数帯: 2402MHz - 2480MHz 最大出力: 0.10mW ※BLEはサポートしていません。
Wireless LAN	IEEE 802.11 b/g/n 対応周波数帯: 2412MHz - 2462MHz 最大出力: 19.5mW
USB 端子	Micro-B
使用環境 / 保管環境	温度: 5°C ~ 35°C 湿度: 10% ~ 80% (結露無きこと)
バッテリータイプ	Li-ion polymer
バッテリー稼働時間	約 1 時間 ※使用アプリケーションによる
バッテリーの電圧 / 電力量	3.7V / 1.1Wh
AC アダプタの定格入力	100 - 240V、50 / 60Hz
AC アダプタの定格出力	DC5V、2.0A
バッテリー容量	300mAh
外部電源	モバイルバッテリーによる給電可能
右目・左目 どちらでも装着可能	
再起動なしで電池交換 (ホットスワップ) が可能	

製品の仕様は予告なしに変更される場合があります。

# ■ 商標について

- InfoLinker はウエストユニティス株式会社の登録商標です。
- QR コードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。
- *Bluetooth*<sup>®</sup> のワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc の商標であり、ウエストユニティス株式会社はこれらのマークをライセンスに基づいて使用しています。
- Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における商標または登録商標です。
- Google、Android は、Google Inc. の商標です。
- 本書に明示されていないすべての権利は、その所有者に帰属します。

# 保証について

1. 取扱説明書の注意書きに従った正常な使用状態のもとで、保証期間内に万一故障した場合は機器の修理または交換を行います。  
ただし、保証期間内でも次に該当する場合は保証対象から除外させていただきます。
  - a. お買い上げ後の輸送、移動時のお取り扱いが不適当なため生じた故障
  - b. 誤用、乱用および取り扱い不注意、落下、水没、水かぶり等による故障
  - c. 不当な修理または改造による故障・損傷
  - d. 電池の液漏れなどによる故障・損傷
  - e. 本製品に接続している当社指定外の機器、消耗品を使用したことによる故障・損傷
  - f. 火災、公害、地震、水害、雷、その他の天災地変および異常電圧による故障・損傷
  - g. 付属品などの消耗による交換
  - h. 外装部品の損傷
  - i. 本書の提示が無い場合
  - j. 本書にお買い上げ年月日、販売店名、お客様名の記入が無い場合
  - k. 本書の字句を書き換えられた場合
2. 本書は日本国内においてのみ有効です。日本国内向けの製品は海外での修理受付ができません。
3. 修理の必要が生じた場合は、製品と本書をお買い上げの販売店までご送付ください。
4. 本書は再発行致しませんので紛失しないよう大切に保管してください。

**製造元**

ウエストユニティス株式会社

大阪市北区大深町 4 番 20 号 グランフロント大阪タワー A 29 階

e-mail : [contact@westunitis.co.jp](mailto:contact@westunitis.co.jp)

web : <http://www.westunitis.co.jp>